

## 目標達成計画

作成日: 令和2年2月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	IV-37 38	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の「～しなければならない」という固定観念や自己の価値観と仕事への責任感が強すぎることをご利用者のペースに配慮したケアができていないことがある。</li> <li>・ご利用者に寄り添うことができず意向の汲み取りができていないことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護に於ける“正しいこと”と“自分の価値観”と“ご利用者のペース”が合っているのかを見直し各ご利用者に合ったケアを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9名の個別性を多方面からアセスメントする</li> <li>・研修への参加とその他職員への周知を図る。</li> <li>・GH内部研修を年間を通じて行う。</li> <li>・1ヶ月毎に担当職員がケアの見直しを行い会議内で報告、ケアの統一を図る。</li> </ul>	12ヶ月
2	IV-49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で個別性というものの捉え方に斑があることでニーズの把握に繋がりにくいことがある。</li> <li>・個別性を反映させる外出、レクリエーション、行事が殆どできていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別性とは何かを理解したうえで9名お一人お一人の“やりたいこと、できること”を把握する。</li> <li>・把握した個別性から外出やレクリエーション、行事を検討し実行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9名の個別性を多方面からアセスメントする。</li> <li>→職員間ですり合わせを行い周知する。</li> <li>→担当職員が各ご利用者の取りまとめを行う。</li> <li>→レクや行事担当へ落とし込み内容を検討し実施に繋げる。</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。